

放課後等デイサービス デイサービスポレポレ

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		<ul style="list-style-type: none"> ● 身体が大きい利用者も多く狭く感じる ● 利用人数が多い場合はスペースが不足しがちだが、仕切りを設けたり配置を工夫したりすることで整備している
	② 職員の配置数は適切であるか		○		<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の人数は足りていても時間数でギリギリになる場合もある ● 活動を進めることはできているが、個別に支援を入れていこうとすると十分でない
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ● 今は問題ないが、事業所入り口に段差がある ● 玄関前の階段や通路の幅、各部屋の入口も狭いため検討が必要
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ● 会議などで職員間の話し合いはできている ● 検討結果を具体的に反映させていけるように意識して取り組んでいく
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ● 送迎時などに保護者等と話し合っているが、評価表やアンケートの活用を検討する
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ● 職員研修の機会はあるが、内容を充実させたい
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ● 入念に情報収集・分析して計画を立てている。利用者や保護者の意見をしっかり取り入れていきたい
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ● ツールは有効に活用できるように整えていく必要がある
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ● 職員間で話し合っ毎日の活動を計画している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ● 休日のときは活動時間が長いため、課題設定が十分でない場合がある
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ● 高校生の利用者が多いので、卒業後の生活もイメージしながら活動を計画している
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ● 打ち合わせはしっかりできている。より具体的に話し合っ準備できるようにしていきたい
	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	改善目標、工夫している点など

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> その日のうちには詳細な話し合いをする時間がなかったり、休みの職員との共有が不十分だったりするので、しっかり記録を取るなどして共有できるようにしていく
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 記録は毎日取っているが、記録を検証する部分ではあまり時間が取れていないので、振り返りの時間を作るようにする
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 期間ごと、また随時会議で計画を話し合っている
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 自立支援や日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供は取り入れられている。地域交流の機会は少ないので課題といえる
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 十分に話し合える機会がない場合もある
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 学校によっては連絡調整がスムーズに行えないときがある
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				<ul style="list-style-type: none"> 対象児童がいない 主治医との連携など、必要な場合に備えて体制を考慮しておく
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 高校生の利用者が主体なので、連携する機会は少ない。他事業所も含めしっかり情報共有できるようにしていく
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 同法人内は情報提供しているが、他法人との連携もはっきり行っていきたい
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時や面談など通して利用者の状況は話し合っている 場合によっては利用者の前では話せないこともあるので、しっかり連携を取って、より理解を深めていけるようにしたい
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				○
保護者への説	⑳ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 規程や利用者負担等制度上のことは複雑な部分があるので、十分に説明できていないこともある。より丁寧な説明を心がけていく
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
明 責 任 等	るか				
	③② 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	③③ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> インターネットを活用した情報発信なども行えるとよい
	③⑤ 個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> 地域とのかかわりは課題。法人全体としてイベント等行うことはあるが、事業所としても考えていきたい
非 常 時 等 の 対 応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時のマニュアルは整備していく必要がある
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練は定期的に行っている。様々な非常事態を想定に入れて訓練を行っていきたい
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 適切な支援や対応については日々話し合っているが、研修など検討していきたい
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束についての組織としての取り組みや説明に関しては曖昧なので、計画から再確認していく
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	<ul style="list-style-type: none"> 保護者からの伝達のみ 現在アレルギー対応が必要な利用者はいないので、必要な場合の対応を考える
④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> フォーマットは用意されているが作成・共有の機会は少ないので、事例を逐次記入して共有していけるようする 	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など